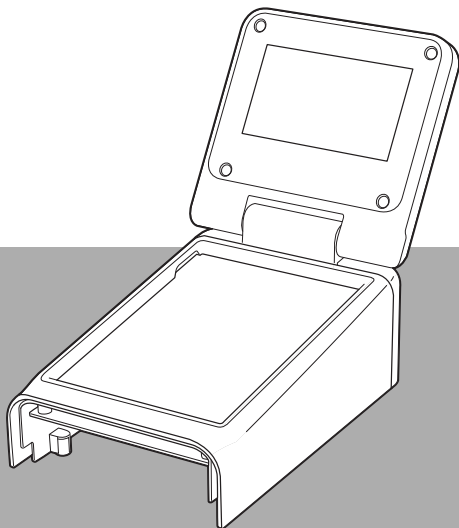


クイックセットアップガイド

PA-TDU-001

タッチパネルディスプレイユニット



ご使用になる前に、必ず本書をお読みください。

本書はお読みになったあとも、大切に保管し、いつでも見ることができるようになしてください。

安全上のご注意



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示します。

- 子供、特に乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因となります。

重要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、物的損害が発生する可能性があります。

- プリンターへの取り付け、取り外しの際は、平らな机の上など、安定した場所で作業してください。
- タッチパネルへの入力、指の腹で行ってください。爪、シャープペンシル、ドライバー、その他鋭利なものや硬いものでタッチパネルを押すと故障の原因となります。
- タッチパネルを必要以上に強い力で押さないでください。故障の原因となります。
- タッチパネルやディスプレイの画面を固いものでこすったり、傷つけないように注意してください。
- 製品を移動するにはタッチパネル部分やディスプレイ部分を持たないでください。
- プリンターに取り付ける際に、コードをはさまないでください。故障や誤作動の原因になります。
- ロールカバーを開けるときは、液晶ディスプレイを閉じた状態で開けてください。
- 本機に衝撃を加えたり、落としたりしないでください。
- 本機の汚れは、乾いた柔らかい布でふいてください。濡れた雑巾などで拭くと、故障の原因となります。

本書で使用されている記号

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用します。



この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。
もし手順に従っていただけない場合は、故障や誤動作の原因となる場合があります。

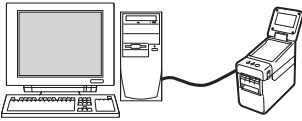


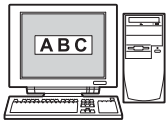
メモ

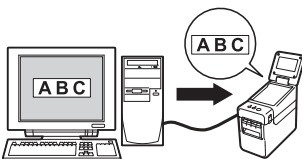
この記号は、本機をよりよく知っていただくための情報や手順、または機能的に使用していただくための情報や手順を表しています。

タッチパネルディスプレイユニットで印刷するには


タッチパネルディスプレイユニットを使って印刷するには、次の手順で進めます。参照先の説明をよく読んでご使用ください。

1. 準備する		
	プリンターとパソコンを接続し、サポートサイト (support.brother.co.jp) より、プリンタードライバーとソフトウェアをインストールします。タッチパネルディスプレイユニットをお好みの設定にし、使用するラベルをプリンターにセットしたら準備完了です。	
	関連項目	参照先
	■ 各部の名称	3 ページ
	■ 電池をセットする	3 ページ
	■ プリンタードライバーとソフトウェアをインストールする	ユーザーズガイド
	■ 液晶ディスプレイについて	5 ページ
	• 画面表示	5 ページ
	■ タッチパネルについて	6 ページ
	• タッチパネルシートの交換方法	7 ページ
	■ タッチパネルディスプレイユニットの設定	8 ページ
	• タッチパネルディスプレイユニットで設定する	8 ページ
	■ 用紙をセットする	ユーザーズガイド

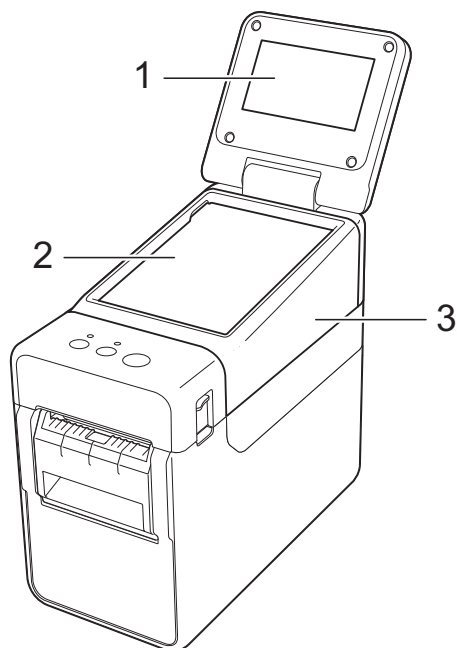
2. ラベルデータを作成する		
	サポートサイト (support.brother.co.jp) よりダウンロードできる P-touch Editor を使って、パソコンで作成します。	
	関連項目	参照先
	■ ラベルデータを作成する	11 ページ
	• テンプレートを作成する	11 ページ
	• テンプレートにデータベースをリンクさせる	13 ページ

3. ラベルデータをプリンターに転送する		
	作成したラベルデータを P-touch Transfer Manager を使って、パソコンからプリンターに転送します。	
	関連項目	参照先
	■ ラベルデータをプリンターに転送する	14 ページ
	• タッチパネルの表示を選択する	16 ページ
	• ワンタッチパネルのキーに割り振るデータを設定する	16 ページ
	• ワンタッチパネルの作成方法	17 ページ

4. ラベルを印刷する

	タッチパネルディスプレイユニットのタッチパネルを操作して印刷します。	
	関連項目	参照先
	■ ラベルを印刷する <ul style="list-style-type: none"> 基本パネルを使用して印刷する ワンタッチパネルを使用して印刷する プリンター内蔵の時計と異なる日時を入力して印刷する 	17 ページ 17 ページ 20 ページ 21 ページ
	■ プリンター内のラベルデータについて（確認、削除、履歴）	22 ページ
	■ よくあるご質問	22 ページ

各部の名称



1 液晶ディスプレイ



メモ

出荷時には、傷防止のため液晶ディスプレイに透明の保護フィルムが貼ってあります。ご使用前に保護フィルムをはがしてください。

2 タッチパネル

3 タッチパネルカバー

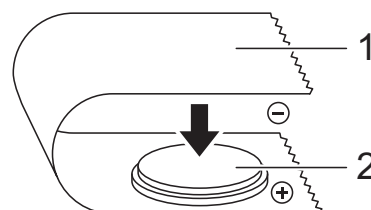
電池をセットする

付属のリチウム電池は、タッチパネルディスプレイユニットの時計バックアップ用として使用します。時計の設定内容を保持するための電池です。長期間、プリンターを使用しなかった場合も電池は消耗します。

- プリンターには、指定の電池以外を使用しないでください。プリンターが故障する恐れがあります。
- 電池を廃棄する場合は、お買い求めの販売店などへお持ちいただき、備え付けの「ボタン電池回収箱」に入れてください。また、自治体の条例などの定めがある場合は、その条例に従ってください。
- 電池を保管・廃棄する場合は、電池のショートを防ぐため、セロファンテープなどで包んでください。



(電池の絶縁例)



1 セロファンテープ

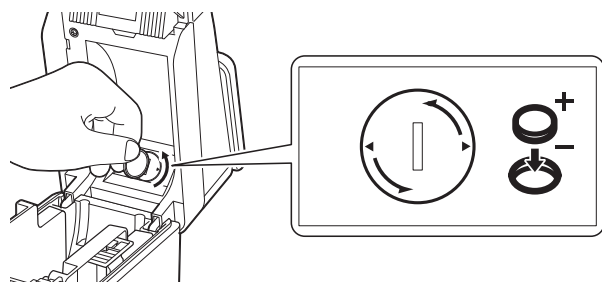
2 電池

- 電池は、2 年ごとに交換することを推奨します。

!	<p>■ プリンターの電源を入れたときに時間がリセットされている場合は、電池を交換してください。交換用リチウム電池は、CR2032（推奨メーカー：日立マクセル株式会社、FDK 株式会社、パナソニック株式会社、ソニー株式会社、株式会社東芝、VARTA マイクロ電池）をお買い求めください。</p>
---	--

- 1 電源ボタン (⏻) を長押しして、プリンターの電源を切り、電源コンセントから電源プラグを抜きます。Li-ion 充電電池（オプション品）*を装着している場合は、充電電池を取り外します。
*モデルによってオプション品の対応が異なるためユーザーズガイドをご確認ください。
- 2 どちらか一方のカバーオープンレバーを内側に押しながら、ロールカバーを開けます。
- 3 硬貨などを使用して、電池カバーを図の矢印の方向に止まるまでゆっくり回し、電池カバーを取り外します。

!	電池カバーを止まる位置を超えるまで強く回すと、破損する恐れがあります。
---	-------------------------------------

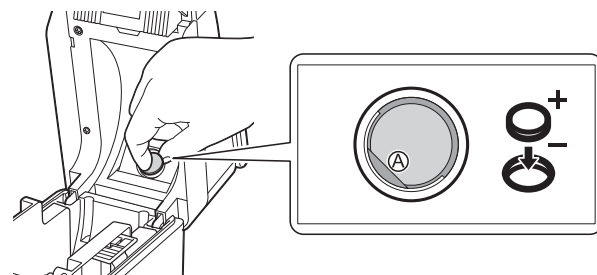


- 4 電池を取り付けます。

!	電池の (+) と (-) の向きを間違えないで入れてください。
---	----------------------------------

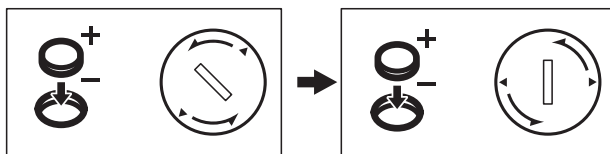
メモ

電池を取り外すときは、下図の A の部分を押すと電池が浮き、取り外しやすくなります。



- 5 電池カバーを元の位置に戻し、硬貨などを使用して、電池カバーを図の矢印と逆方向に止まるまでゆっくり回し、電池カバーを固定します。

!	電池カバーを止まる位置を超えるまで強く回すと、破損する恐れがあります。
---	-------------------------------------



- 6 ロールカバーを閉めます。カチッと音がなるまでしっかり押してください。

メモ

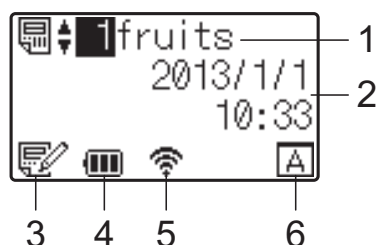
日付と時刻は、タッチパネルの【管理】から設定できます。詳しくは、サポートサイト (support.brother.co.jp) よりダウンロードできるユーザーズガイドをご覧ください。

液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイを手前に起こして、画面表示が見やすい角度に調整してからご使用ください。画面が暗くて見づらい場合は、バックライトを点灯させることもできます。詳しくは、「タッチパネルディスプレイユニットで設定する」(8 ページ) をご覧ください。

画面表示

プリンターの電源を入ると、以下のメイン画面が表示されます。



* 画面表示内容はモデルによって異なります。

1 テンプレート番号と名前


選択されているテンプレートの番号と名前が表示されます。

2 日付と時刻

現在の日時が表示されます。時計の設定方法について詳しくはサポートサイトに掲載されているユーザーズガイドをご覧ください。

3 テンプレート編集表示


タッチパネルディスプレイユニットを使用して、編集されたテンプレートの場合には、

 マークが表示されます。


4 電池残量表示


Li-ion 充電電池 (オプション品) * を使用する場合に、電池の残量が表示されます。

残量が残りわずかそのまま使用し続けると「充電してください。」のメッセージが表示され、印刷中でも電源が落ちる可能性があります。

 : 満充電

 : 半分

 : 残りわずか

 : 充電中


* モデルによってオプション品の対応が異なるためユーザーズガイドをご確認ください。

5 有効な無線インターフェイス表示

無線接続の設定をしている場合に、有効なインターフェイスのマークが表示されます。


 : Bluetooth


 : 無線 LAN

(電波状態を 4 段階で表示し、 マークは未接続の場合に表示されます。)

6 設定タッチパネル名

タッチパネルディスプレイユニットの設定が、A か B のどちらに設定されているかが表示されます。

 : 基本パネル (A)

 : ワンタッチパネル (B)

タッチパネルについて

タッチパネルの表示には、基本パネル (A) とワンタッチパネル (B) の 2 種類があり、どちらかを選択して使用します。

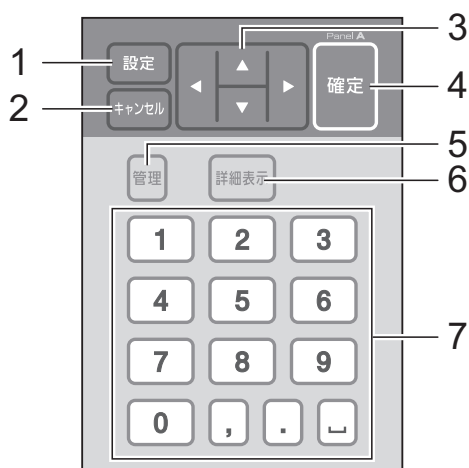
操作は、タッチパネルのキーを直接、指で押して行います。

あらかじめ、ワンタッチパネルのキーにラベルデータを登録しておく、印刷したいラベルのキーを押すだけで簡単に印刷できます。

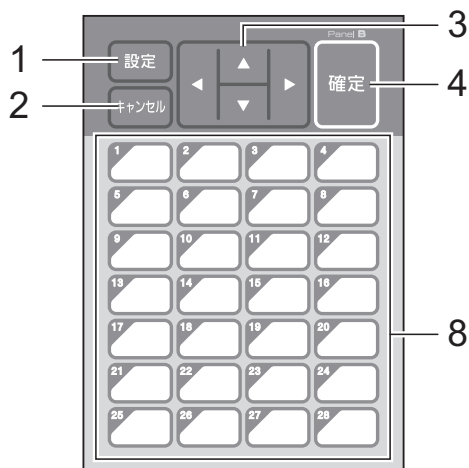


タッチパネルは、先のとがったもので押さないでください。タッチパネルが損傷する恐れがあります。

基本パネル (A)



ワンタッチパネル (B)



- 1 設定キー**
各種機能の設定を行います。
- 2 キャンセルキー**
1 つ前の操作に戻ります。1 秒以上長押しするとメイン画面に戻ります。
- 3 ▲/▼/◀/▶**
各種項目の表示を切り替えたり、数値を増減させたりします。キーを長押しすると、項目の表示切り替えが早くなったり、数値が 10 単位で増減したりします。
- 4 確定キー**
項目や設定を確定します。
- 5 管理キー**
タッチパネルディスプレイユニットを使用する際の基本設定を行います。
- 6 詳細表示キー**
選択したテンプレートの内容を表示します。テンプレートにリンクされているデータベースの内容も確認できます。
- 7 数字・記号キー**
テンプレート番号やデータベース番号を入力します。ラベルデータの数値の編集にも使用します。
- 8 ワンタッチキー**
印刷するラベルを選択します。

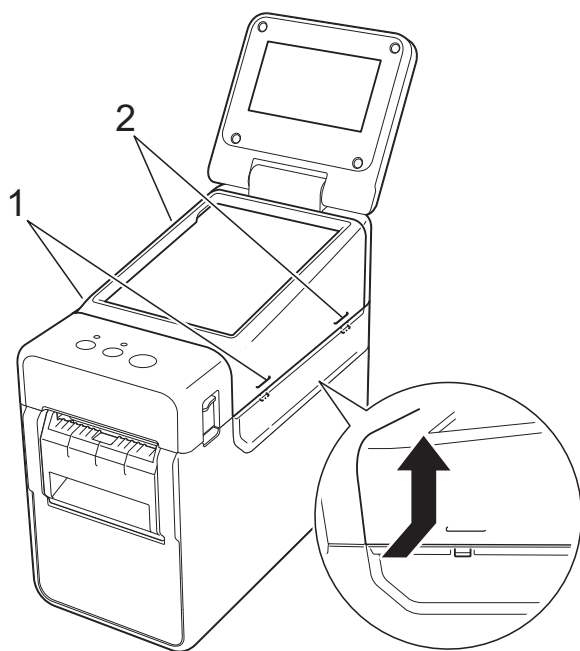


メモ

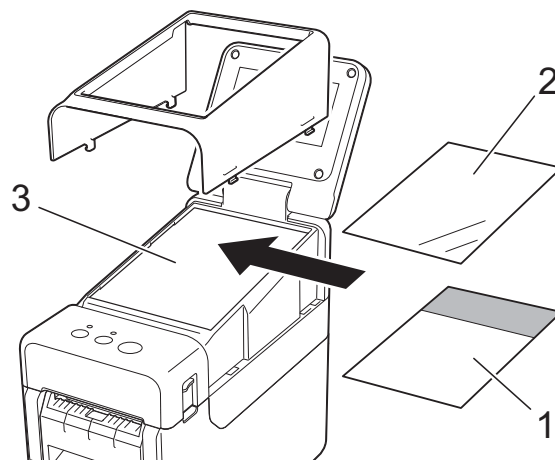
タッチパネルシートの右上には、A または B のタッチパネル名が印字されています。液晶ディスプレイのメイン画面に表示されている設定タッチパネル名と、使用するタッチパネル名が一致しているかを確認することができます。

タッチパネルシートの交換方法

- 1 タッチパネルカバーは、4ヶ所のツメで本体に取り付けられています。はじめに、前方2ヶ所の突起部（1）を押しながら、カバーを上にはずらしてツメを本体から外します。次に後方2ヶ所の突起部（2）を押して、同様にツメを外します。



- 2 タッチパネルカバーを外して、使用するタッチパネルシート（1）、保護シート（2）の順にタッチパネルホルダー（3）の上に置きます。



タッチパネルシート、保護シート、タッチパネルホルダーに砂粒などの異物がついていると誤動作する可能性があります。異物がついていないことを確認してください。

- 3 タッチパネルカバーを元の位置に取り付けます。



タッチパネルシートを交換するときは、タッチパネルディスプレイユニットの設定を変更する必要があります。詳しくは、「タッチパネルの表示を選択する」（16 ページ）をご覧ください。

タッチパネルディスプレイユニットの設定

タッチパネルディスプレイユニットの各設定を行うには、タッチパネルを操作して設定する方法と、パソコンと接続してツールを使用して設定する方法があります。パソコンと接続して設定する方法について詳しくは、サポートサイト (support.brother.co.jp) に掲載されているユーザーズガイドをご覧ください。

タッチパネルディスプレイユニットで設定する

タッチパネルの【設定】または【管理】を押すと、メニュー選択画面が表示されます。【▲】／【▼】を押して設定項目を選択し、【確定】を押して決定します。



- 1 上下矢印のガイダンス表示は、上向き矢印の横が最初の設定項目で、下に進んで、下向き矢印の横が最後の設定項目であることを示します。最後の設定項目が選択されているときに【▼】を押すと、最初の設定項目に戻ります。最初の設定項目が選択されているときに【▲】を押すと、最後の設定項目に移動します。
- 2 現在選択されている項目は、反転表示されます。

プリンターに取り付けたタッチパネルディスプレイユニットでは、次のような設定ができます。

キー	設定項目	設定内容	説明
設定	印字濃度	-5 / -4 / -3 / -2 / -1 / 0 / +1 / +2 / +3 / +4 / +5	プリンターの印刷濃度の補正値を設定します。
	印刷前の確認	する / しない	印刷指示をしたときに印刷枚数確認メッセージを表示するかを設定します。
	印刷の向き	回転する / 回転しない	印刷の向きを設定します。
	発行方式	ティアバー / ハクリ	用紙の排出先を設定します。
	バックライト	オン / オフ	液晶ディスプレイのバックライトをつけるかを設定します。
	画面の濃さ	+2 / +1 / 0 / -1 / -2	液晶ディスプレイの濃淡を設定します。
	ブザー音	オン / オフ	タッチパネルのキーを押したときに、ブザー音を出すかを設定します。
	パネル選択	A / B	使用するタッチパネルシートを設定します。

キー	設定項目	設定内容	説明
管理 ¹	基本設定	キー割振り	テンプレート／データベース ワンタッチパネルのキーに、割り振るデータの種類を設定します。複数のテンプレートを割り振る場合は【テンプレート】を選択します。1つのテンプレートにリンクしているデータベースを割り振る場合は【データベース】を選択します。
		連番後の値	維持する／初期値に戻す 前回のナンバリング印刷番号の続きで印刷するかどうかを設定します。
		印刷枚数初期値	1 ～ 999 印刷指示をしたときに、表示される印刷枚数の初期値を設定します。
		時計設定	初期値： 2013/01/01 24h 00:00 タッチパネルディスプレイユニットの日時を設定します。
		日時形式	日付形式： 1/31/2099、01/31/2099、 31/1/2099、31/01/2099、 31.1.2099、31.01.2099、 31-1-2099、31-01-2099、 2099/1/31、2099/01/31、 2099-1-31、2099-01-31 時計の日付表示形式を設定します。
			時刻形式： 01:59(24)、1:59(24)、 1:59AM、01:59AM 時計の時刻表示形式を設定します。
		言語	Dansk / Deutsch / English / Español / Français / Italiano / Nederlands / Norsk / Português / Suomi / Svenska / 日本語 タッチパネルディスプレイユニットの表示言語を設定します。
		単位	インチ／ミリ 表示単位の形式を設定します。
		印刷枚数維持 ²	初期値に戻す／維持する 印刷時に設定した印刷枚数を、印刷後も維持するかどうかを設定します。 この設定は、プリンターの電源を切るまで有効です。
		バーコード余白 ²	余白を付ける／余白を付けない バーコード周囲の余白の有無を設定します。
		DB 検索方式 ²	行番号検索／指定番号検索 データベース付きのテンプレートを用いて、データベースの中のレコードを検索する場合に、行番号で検索するか、指定番号で検索するかを設定します。
		日時直接入力値 ²	初期値に戻す／維持する 日時を直接入力して印刷する場合に、入力日時の値を維持するかどうかを設定します。 この設定は、プリンターの電源を切るまで有効です。

キー	設定項目		設定内容	説明
管理 ¹ (続き)	セキュリティ	編集禁止	する／しない	ラベルデータを編集できないようにするかどうかを設定します。
		設定キー禁止	する／しない	【設定】から行う各種の設定変更をできないようにするかどうかを設定します。
		管理パスワード	有効／無効	【管理】にアクセスするときのパスワードを設定します。
			パスワード入力してください。 ： ****（4桁）	パスワードは4桁で設定します。
	本体情報		Printer／ProgVer／ FontVer／Memory	モデル名、ファームウェアバージョン、フォントバージョン、内蔵メモリ容量を表示します。

¹ 【管理】は、タッチパネルの設定がA（基本パネル）のときだけアクセスできます。

² 本機能は、ファームウェア Ver.1.04 以降からご使用できます。
最新版は弊社サポートサイト (support.brother.co.jp) からダウンロードすることができます。

メモ

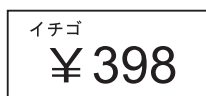
- ファームウェア（本体ソフトウェア）のバージョンによって、設定内容の項目は予告なく変更となる場合があります。
- 【設定】から行う基本設定項目に、容易にアクセスできないようにパスワードを設定できます。設定方法について詳しくはサポートサイト (support.brother.co.jp) に掲載されているユーザズガイドをご覧ください。
- パスワードを忘れたときは、「プリンター設定ツール」の「本体設定」を使って、すべての設定を初期値にリセットするか、再度パスワードを設定して送信してください。詳しくは、サポートサイトに掲載されているユーザズガイドをご覧ください。
- すべての設定を初期値にリセットしたいときは、「プリンター設定ツール」の「本体設定」を使用します。詳しくは、サポートサイトに掲載されているユーザズガイドをご覧ください。

ラベルデータを作成する

ラベルデータは、サポートサイト (support.brother.co.jp) よりダウンロードできる P-touch Editor を使用して作成します。詳しい使い方は、サポートサイトよりダウンロードできるソフトウェアユーザズガイドをご覧ください。

テンプレートを作成する

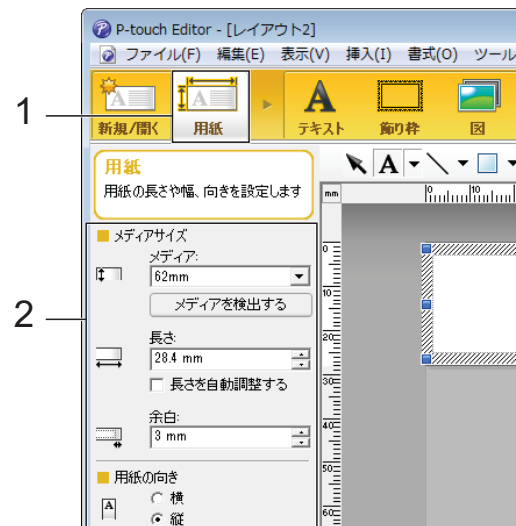
■ ラベルサンプル



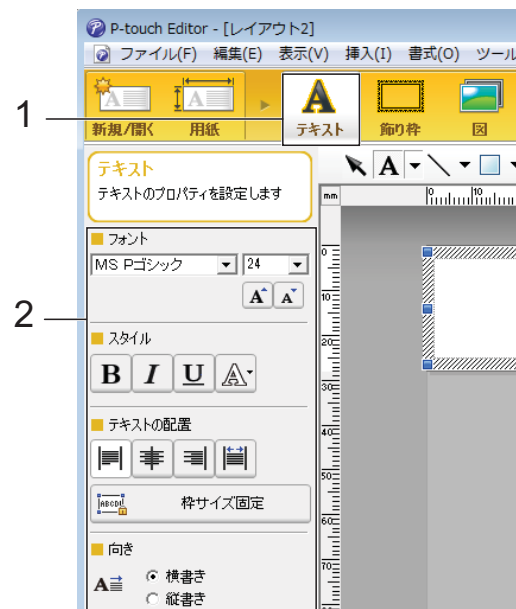
- 1 Windows 10 の場合：
スタートメニューから、[Brother P-touch] - [P-touch Editor] の順にクリックします。


Windows 8.1 の場合：
[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Editor] をクリックするか、デスクトップ画面で [P-touch Editor] をダブルクリックします。

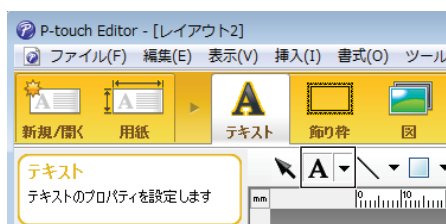
- 2 [新規 / 開く] ダイアログが表示されたら、オプションを選択して、使用するプリンターや作成する用紙サイズなどを設定します。
- 3 [用紙] (1) を選択して、メディアや長さ (2) を設定します。(画面は [Express] モードです。)



- 4 [テキスト] (1) を選択して、フォントやスタイル (2) を設定します。



- 5  をクリックするとカーソルが表示され、文字を入力することができます。



- 6 文字を入力したら、カーソルでテキストボックスを選択し、移動することもできます。
- 7 ⑤、⑥ を繰り返して文字を入力し、レイアウトを整えます。
完成したらメニューバーから、[ファイル] - [名前を付けて保存] を選択し、ファイル名をつけてデータを保存します。



メモ

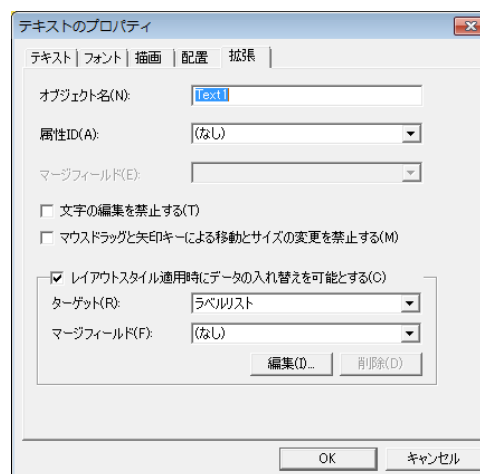
このファイル名の半角英数 10 桁、全角（漢字、ひらがな、カタカナ）5 桁までが、タッチパネルディスプレイユニット使用時に、テンプレート名として液晶ディスプレイに表示されます。

液晶ディスプレイに表示する文字列と順番を設定する

P-touch Editor を使用して、液晶ディスプレイに表示する文字列とその順番を設定できます。

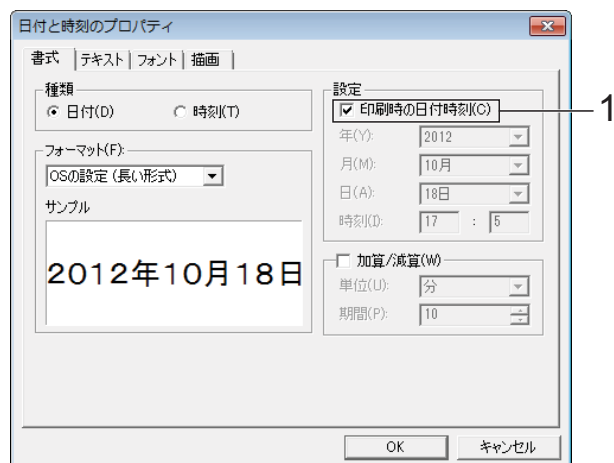
- 1 P-touch Editor で、編集するラベルデータを開きます。
- 2 液晶ディスプレイに表示する文字列のテキストボックスを選択して右クリックし、[プロパティ] を選択して [テキストのプロパティ] 画面を表示させ、[拡張] タブの [オブジェクト名] に任意の数字を設定します。（例：Text1、Text2、Text3）
設定した数字の順番で、文字列が液晶ディスプレイに表示されます。

液晶ディスプレイに表示したくない文字列は、同じく [拡張] タブで [文字の編集を禁止する] にチェックを入れます。

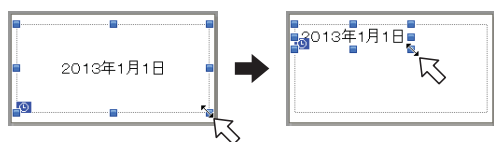


ラベルに日付と時刻を挿入する

- 1 P-touch Editor で、編集するラベルデータを開きます。
- 2 メニューバーから、[挿入] - [日付と時刻] を選択し、[日付と時刻のプロパティ] 画面を表示させます。挿入するテキストの表示形式などを設定します。



- [印刷時の日付時刻] チェックボックス (1) にチェックを入れると、現在の日付と時刻に合わせて変動します。チェックを入れないと、指定した日時のまま動きません。
- ラベル上の日付と時刻のテキストは、本体内蔵の文字サイズで印刷されます。文字サイズは、日付と時刻のオブジェクト枠の大きさで決まるため、データをプリンターに転送する前に、P-touch Editor でご希望のサイズに調整してください。



テンプレートにデータベースをリンクさせる

■ ラベルサンプル

イチゴ	オレンジ	リンゴ
¥ 398	¥ 110	¥ 250

作成したテンプレートに、データベースをリンクさせることができます。テンプレート内のテキストをデータベースのテキストに置き換えることができるため、1つのテンプレートを作成するだけで、複数のラベルを印刷することができます。

データベース設定について詳しくは、**[P-touch Editor ヘルプ]** をご覧ください。

- 1 あらかじめデータベースファイルを準備しておきます。

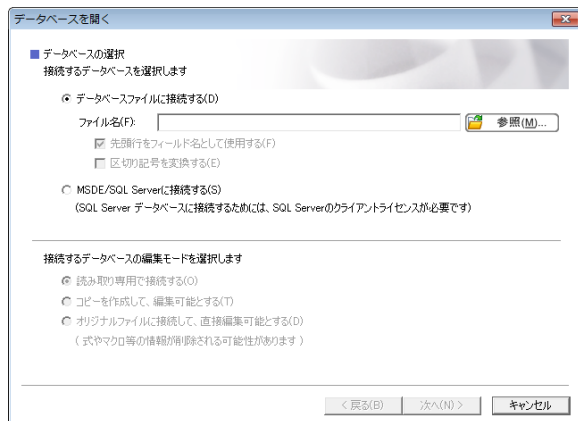


メモ

- データベースとして使用できるファイル形式は、XLS、MDB、CSV、TXT です。
- 1つのテンプレートにリンクさせることができるデータベースは1つです。そのデータベースに作成できる項目数は最大で 65,000 行です。テンプレートとデータベースの容量の合計はモデルによって異なります。詳細は **User's Guide** でご確認ください。
- 液晶ディスプレイには、データベースに入力されている文字列を表示できます。表示できる文字数は半角英数 13 桁までです。

- 2 P-touch Editor で、データベースとリンクさせたいテンプレートを開きます。

- ③ メニューバーから、[ファイル] - [データベース] - [接続] を選択し、[データベースを開く] 画面を表示させます。[データベースファイルに接続する] を選択し、[参照] をクリックしてリンクさせたいデータベースを選択します。



- ④ [次へ] をクリックすると設定画面が表示されます。[フィールドの割り当て] の [データベースフィールド] でどのオブジェクトにどのデータベース列をリンクさせるかを設定し、[OK] をクリックします。



- ⑤ テンプレートとデータベースがリンクして、画面に表示されます。確認したいデータベース行をクリックすると、テキストが置き換わって表示されます。



ラベルデータをプリンターに転送する

作成したラベルデータをパソコンからプリンターに転送しておけば、タッチパネルディスプレイユニットを使用して、必要に応じて何度でも、簡単にラベルを印刷することができます。

データの転送は、P-touch Transfer Manager を使用して行います。使い方についての詳細はサポートサイト (support.brother.co.jp) よりダウンロードできるソフトウェアユーザーズガイドをご覧ください。

- ① プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続し、プリンターの電源を入れます。
- ② 転送するラベルデータを P-touch Editor で開き、[ファイル] - [テンプレートの転送] - [転送] をクリックします。



メモ

すでに P-touch Transfer Manager へラベルデータを転送済みの場合は、直接 P-touch Transfer Manager を起動することができます。

- Windows 10 の場合：

スタートメニューから、[Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager] の順にクリックします。

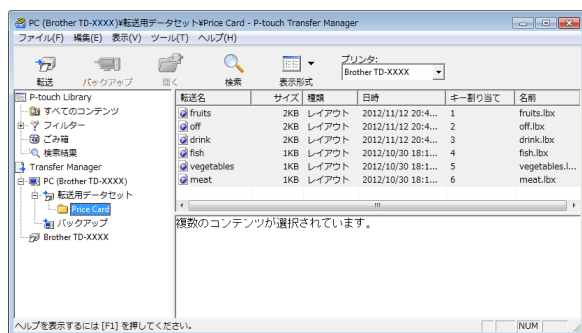
P-touch Transfer Manager が起動します。

- Windows 8.1 の場合：

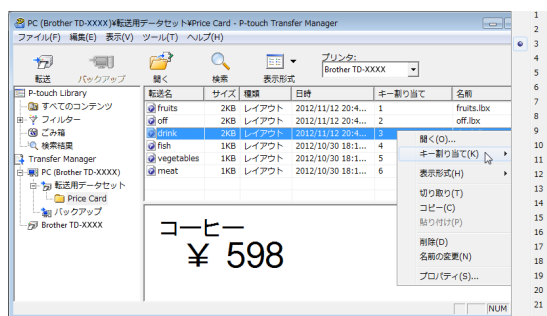
[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Transfer Manager] をクリックします。

P-touch Transfer Manager が起動します。

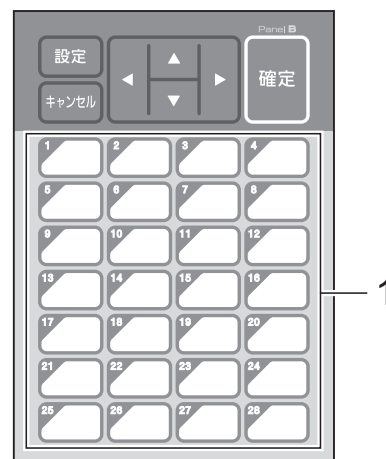
- ③ [プリンタ] リストからプリンターを選択します。[転送用データセット] を右クリックし、[新規作成] を選択して任意の名前の新しいフォルダーを作成します。(この例では [Price Card] フォルダーを作成します。)
[転送用データセット] または [すべてのコンテンツ] をクリックして、転送したいデータを [Price Card] フォルダーにドラッグします。



- ④ [Price Card] フォルダーに入ったファイルには、キー割り当て番号（プリンターに保存されるテンプレートの登録番号）が割り当てられます。番号を変更したい場合は、ファイルを右クリックして、[キー割り当て] を選択し、1～99の使いたい番号を選択します。



ワンタッチパネルの1～28のキー(1)に登録されるデータは、キー割り当て番号によって決まります。



ワンタッチパネルを使用する場合は、データを転送する前に番号を設定する必要があります。

- ワンタッチキーにテンプレートを割り振る場合：

キー割り当て番号が1～28のテンプレートが、同じ番号のワンタッチキーに登録されます。

- ワンタッチキーにデータベースを割り振る場合：

データベースがリンクされたテンプレートを選択すると、データベース番号が1～28のデータベースが、同じ番号のワンタッチキーに登録されます。

ワンタッチキーのデータ割り振りについて詳しくは、「ワンタッチパネルのキーに割り振るデータを設定する」(16 ページ) をご覧ください。

- ⑤ [Price Card] フォルダーを選択し、[転送] をクリックします。確認メッセージが表示されたら [OK] をクリックします。転送が開始されます。



メモ

- ・ プリンターではテンプレートを99種類まで登録することができます。

- 複数のテンプレートをまとめてプリンターに転送するには、プリンタードライバーのインストール状態によっていくつかの方法があります。詳しくは、ソフトウェアユーザズガイドの「ラベルを作成する」をご覧ください。最新バージョンはサポートサイト (support.brother.co.jp) からダウンロードできます。
- すでにプリンターに登録されている番号と同じキー割り当て番号で、新しいテンプレートを転送した場合には、古いテンプレートが、新しいテンプレートによって上書きされます。

タッチパネルの表示を選択する

タッチパネルディスプレイユニットのタッチパネルの表示は、基本パネル (A) とワンタッチパネル (B) の 2 種類から選択できます。

ワンタッチパネル (B) を使用する場合は、ワンタッチパネルのキーに割り振るデータを設定する必要があります。設定方法は、「ワンタッチパネルのキーに割り振るデータを設定する」(16 ページ) をご覧ください。

- 1 【設定】を押します。
- 2 【▼】を押し、【パネル選択】を選択して【確定】を押します。
- 3 【▲】 / 【▼】を押して、【A】または【B】を選択して【確定】を押します。
- 4 画面の指示に従い、タッチパネルシートを交換します。(交換方法は、「タッチパネルシートの交換方法」(7 ページ) をご覧ください。)
- 5 画面に表示されている設定タッチパネル名と、使用するタッチパネル名が一致しているか確認し、印刷ボタンを押します。

ワンタッチパネルのキーに割り振るデータを設定する

タッチパネルディスプレイユニットで、ワンタッチパネルを使用する際の、ワンタッチキーに割り振るデータの種類を設定します。データの種類は、テンプレートかデータベースのどちらかです。

- プリンターに登録されたラベルデータの例：

・テンプレート No.1 (fruits.lbx)

イチゴ

¥ 398

データベース

No.	Name	Price
1	イチゴ	398
2	オレンジ	110
3	リンゴ	250
4	バナナ	198

・テンプレート No.2 (off.lbx)

特売！

10%OFF

データベース

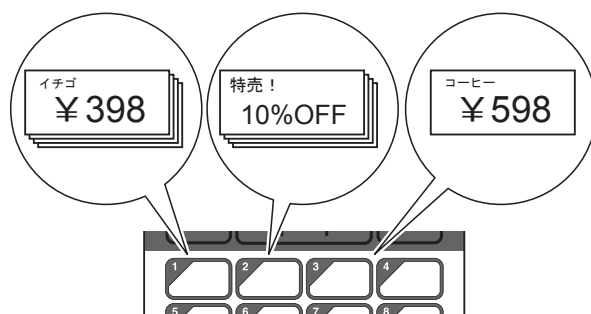
No.	Price
1	10%
2	15%
3	30%
4	50%

・テンプレート No.3 (drink.lbx)

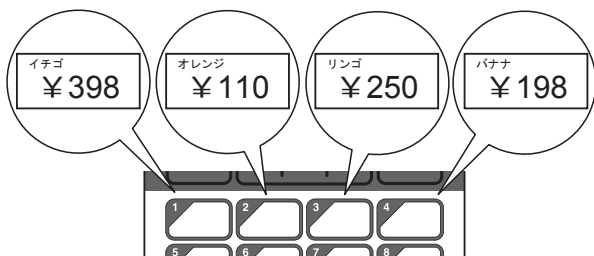
コーヒー

¥ 598

- 【テンプレート】の場合は、テンプレート番号が 1 番のテンプレートから順に、同じ番号のワンタッチキーに登録されます。



- 【データベース】の場合は、選択したテンプレートのデータベース番号が1番のデータベースから順に、同じ番号のワンタッチキーに登録されます。(図は、テンプレート番号が1番のテンプレートを選択した場合。)



- 1 【管理】を押します。
- 2 【基本設定】を選択して【確定】を押します。
- 3 【キー割振り】を選択して【確定】を押します。
- 4 【▲】／【▼】を押して、【テンプレート】または【データベース】を選択し、【確定】を押します。

ワンタッチパネルの作成方法

ワンタッチパネルは、下記の方法で作成して使用することができます。

- 同梱のワンタッチパネルに、手書きやシールなどで、直接、各キーの名称を記載して使用します。
 - 実物大のパネル図は、本書の最後のページ（裏表紙の内側）に掲載しています。これを普通紙にコピーして使用することもできます。
- パネルサイズ：132.4mm（縦）× 92.3mm（横）
- 以下のウェブサイトからパネルシートフォーマットをダウンロードし、各キーの名称などを入力、データを普通紙に印刷して使用することもできます。

support.brother.co.jp

[製品の選択] - [ソフトウェアダウンロード] - [OS の選択] - [タイプの選択] : ユーティリティ]

ラベルを印刷する

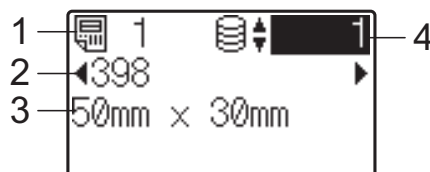
プリンターに転送したラベルデータは、タッチパネルディスプレイユニットを使用すると、パソコンと接続しなくても、簡単に印刷したり、編集したりすることができます。

基本パネルを使用して印刷する

- 1 プリンターの電源を入れます。メイン画面が表示されます。



- 2 【▲】／【▼】を押して印刷したいテンプレートの番号を選択するか、数字キーで直接番号を入力して【確定】を押します。【詳細表示】を押すと、画面にテンプレートの詳細が表示されます。



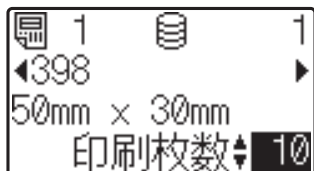
- 1 テンプレート番号
- 2 テンプレート内のテキスト
- 3 用紙サイズ
- 4 データベース番号（データベースがリンクされている場合のみ）

メモ

- テンプレート内のテキストは、【◀】／【▶】を押して、すべての項目を確認することができます。
- 液晶ディスプレイに表示するテキストと順番は、P-touch Editor で設定します。詳しくは、「液晶ディスプレイに表示する文字列と順番を設定する」（12 ページ）をご覧ください。

- ③ データベースがリンクされている場合：
【▲】 / 【▼】 を押して印刷したいデータベースの番号を選択するか、数字キーで直接番号を入力して【確定】を押します。

- ④ 印刷ボタンを押します。発行枚数の確認メッセージが表示されます。



- ⑤ 印刷したい枚数を入力し、印刷ボタンまたは【確定】を押します。ラベルが印刷されます。

メモ


- 印刷枚数は、1 ～ 999 の範囲で設定できます。
- ナンバリング番号が含まれているテンプレートの場合は、入力した数字分のナンバリング回数でラベルが印刷されます。
- 【印刷前の確認】を【しない】に設定している場合は、手順④で、印刷ボタンを押すと印刷されます。

ラベルの内容を編集して印刷する

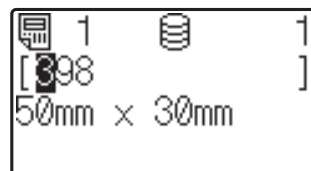
プリンターに転送済みのテンプレートの内容を変更して印刷したいときは、タッチパネルディスプレイユニットを使用して、直接データを編集することができます。パソコンでデータを編集してプリンターに転送する手間が省けます。


メモ

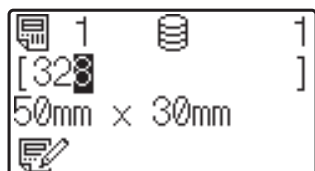
- 編集できるのは数字のみです。
- 編集したテンプレートは保存できません。別のテンプレートまたはデータベースを選択した時点で、編集したデータは元に戻ります。

	データの編集をするときは、基本パネルを使用してください。
---	------------------------------


- ① メイン画面で編集したいテンプレートを選択し、【詳細表示】を押します。編集したい内容がデータベースのときは、該当のデータベースを選択します。
- ② 【◀】 / 【▶】を押して、編集したい項目を表示させ、【確定】を押します。編集モードに入り、編集可能な数字が反転表示されます。



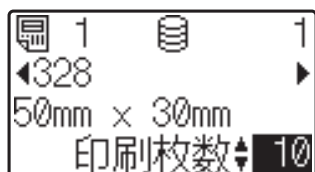
- 3 【◀ / ▶】を押して、編集したい数字を反転表示させます。数字キーで変更したい数字を押すと、数字が置き換わります。（この例では【398】を【328】に変更します。▶】を押して【9】を反転表示させ、数字キーの【2】を押します。）
- 画面の左下には、テンプレートが編集されたことを表す  マークが表示されます。



メモ

- 【キャンセル】を押すと、現在、画面に表示されている項目の編集した内容が元に戻り、編集モードから抜けます。
- 【キャンセル】を1秒以上長押しすると、現在、画面に表示されている項目の編集した内容が元に戻り、メイン画面に戻ります。このとき、他にも編集した項目がある場合には、 マークが表示されます。

- 4 【確定】を押して編集内容を確定し、印刷ボタンを押します。発行枚数の確認メッセージが表示されます。



- 5 印刷したい枚数を入力し、印刷ボタンまたは【確定】を押します。ラベルが印刷されます。

テンプレートにリンクしたデータベースの中からレコードを検索する

データベース付きのテンプレートを本体に転送し、基本パネルの【詳細表示】を押すと、データベースの中のレコードを検索することができます。

データベースの中の行番号で検索するか、指定番号で検索するかを、基本パネルの【管理】を押して【DB 検索方式】で設定できます。

- 行番号検索：データベースの行番号で検索します
- 指定番号検索：データベースの A 列に入力された指定番号（数字のみ、最大 13 桁）で検索します

メモ


本機能はファームウェア Ver.1.04 以降からご使用できます。

最新版は弊社サポートサイトからダウンロードすることができます。

support.brother.co.jp

ワンタッチパネルを使用して印刷する

ワンタッチパネルのキーにデータを登録しておけば、ラベルを印刷したいときに、該当のワンタッチキーを押すだけで、簡単に印刷できます。



ワンタッチキーに登録されるデータは、パソコンからプリンターにデータを転送する際のキー割り当て番号またはデータベース番号で決まります。詳しくは「ラベルデータをプリンターに転送する」(14 ページ) をご覧ください。

- 1 プリンターの電源を入れます。メイン画面が表示されます。



- 2 ワンタッチキーにデータベースを割り振る設定の場合：
【▲】 / 【▼】 を押してテンプレートを
選択します。
- 3 印刷したいラベルのワンタッチキーを押します。画面にラベルデータの詳細が表示されます。



- 1 テンプレート番号
- 2 ラベルデータ内のテキスト
- 3 用紙サイズ
- 4 データベース番号 (データベースがリンクされている場合のみ)
- 5 発行枚数

メモ

- ラベルデータ内のテキストは、【◀】 / 【▶】 を押して、すべての項目を確認することができます。ワンタッチパネル (B) を使用している場合は、内容を編集することはできません。編集するときは、基本パネル (A) を使用してください。詳しくは、「ラベルの内容を編集して印刷する」(18 ページ) をご覧ください。
- 液晶ディスプレイに表示するテキストと順番は、P-touch Editor で設定します。詳しくは、「液晶ディスプレイに表示する文字列と順番を設定する」(12 ページ) をご覧ください。

メモ

- 印刷枚数は、1 ～ 999 の範囲で設定できます。
- ナンバリング番号が含まれているテンプレートの場合は、入力した数字分のナンバリング回数でラベルが印刷されます。
- 【印刷前の確認】を【しない】に設定している場合は、手順 ③ でワンタッチキーを押すと印刷されます。

1つのワンタッチキーにデータベース付きのテンプレートが登録されている場合

データベースがリンクされているテンプレートのワンタッチキーは、キーを押すたびに、データベースのレコード数分だけ、内容が置き換わって表示されます。例えば、3個のデータベースレコードが設定されているテンプレートの場合は、ワンタッチキーを1回押すと1つ目のデータベースの内容が表示され、2回目を押すと2つ目のデータベース、3回目を押すと3つ目のデータベースの内容が表示されます。さらに4回目を押すと、1つ目のデータベースの表示に戻ります。

- 1 印刷したいラベルのワンタッチキーを何度か押し、印刷したいデータベースの内容を表示させます。
- 2 印刷したい枚数を【▲】／【▼】で入力し、印刷ボタンまたは【確定】を押します。ラベルが印刷されます。

!	ワンタッチキーにデータベース付きのテンプレートを割り振っているときは、【印刷前の確認】を【する】に設定してください。【しない】に設定すると、1つ目のデータベースしか選択できなくなります。
---	---

メモ

- 印刷枚数は、1～999の範囲で設定できます。
- ナンバリング番号が含まれているテンプレートの場合は、入力した数字分のナンバリング回数でラベルが印刷されます。

プリンター内蔵の時計と異なる日時を入力して印刷する

印字される日時を一時的に変更して印刷できます。印刷直前の以下の画面で、【設定】を押すと、日時を直接入力できる画面に移行します。日時入力後、印刷することができます。



また、【管理】を押して【日時直接入力値】を【維持する】に設定した場合は、電源を切るまでの間は、直接入力した日時が印刷されます。

メモ

- テンプレートの日時を加算減算する設定にしてある場合は、変更した日時を起点にして、加算減算されます。
- 本機能はファームウェア Ver.1.04 以降からご使用できます。
最新版は弊社サポートサイトからダウンロードすることができます。

support.brother.co.jp

プリンター内のラベルデータについて（確認、削除、履歴）

プリンター内のラベルデータは、次の方法で、データの内容を確認したり、データを削除したり、印刷履歴を確認したりすることができます。

ラベルデータの内容を確認する

タッチパネルディスプレイユニットの【詳細表示】を押すと、画面にテンプレートの詳細が表示され、内容を確認することができます。詳しくは、「基本パネルを使用して印刷する」（17 ページ）をご覧ください。

ラベルデータを削除する

「プリンター設定ツール」の【本体設定】を使用してプリンター内のラベルデータを削除することができます。メニューバーから【ツール】 - 【テンプレートとデータベースの内容を削除する】を実行すると、プリンターに登録されているテンプレートとデータベースを削除します。詳しくは、サポートサイト (support.brother.co.jp) よりダウンロードできるユーザーズガイドをご覧ください。

プリンター内のラベルデータを確認して、消去するデータを選択したい場合は、パソコンと接続して、P-touch Transfer Manager を使用して行います。詳しくは、サポートサイトよりダウンロードできるソフトウェアユーザーズガイドをご覧ください。

ラベルデータの印刷履歴を確認する

「プリンター設定ツール」の【本体設定】を使用して印刷履歴を確認することができます。【拡張機能】タブの【本体の印刷履歴保存】を【有効】に設定すると、プリンターに印刷履歴を保存します。メニューバーから【ツール】 - 【印刷履歴をファイルに保存する】をクリックすると、印刷履歴を csv 形式でファイルに書き出して保存します。詳しくは、サポートサイトよりダウンロードできるユーザーズガイドをご覧ください。

よくあるご質問

Q. メモリ容量はどのくらいありますか？

A. 内蔵メモリが不十分、または最大 99 種類のテンプレートが登録されると、プリンターへの転送（登録）はできなくなります。プリンターの不要なテンプレートを削除してください。内蔵メモリ容量はモデルによって異なります。詳細はユーザーズガイドでご確認ください。

Q. テンプレートをプリンターに転送すると、ファイル容量が変わるのはどうしてですか？

A. P-touch Transfer Manager でテンプレートをセットしたときのファイル形式とプリンター転送後のファイル形式が異なるため、ファイル容量が変わります。

Q. プリンターに登録できるテンプレート数および、使用されているキー割り当て番号はどのように確認できますか？

A. 以下の手順で確認できます。

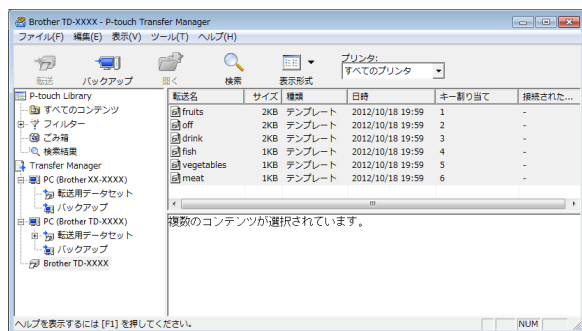
- 1 プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続し、プリンターの電源を入れます。
- 2 Windows 10 の場合：

スタートメニューから、[Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager] の順にクリックします。

Windows 8.1 の場合：

[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Transfer Manager] をクリックします。

- 3 画面左側の「Brother TD-XXXX」
(TD-XXXX は、お使いのプリンターのモデル名) を選択すると、画面右側にプリンターに登録されているテンプレートが表示されます。テンプレート数および、使用されているキー割り当て番号をご確認ください。



Q. テンプレートをプリンターに転送できない (転送できたが日付自動更新ができない) のはなぜですか？

A. プリンタードライバーのインストールが正常に行われなかった可能性があります。プリンタードライバーの再インストールを行い、もう一度、転送作業を行ってください。

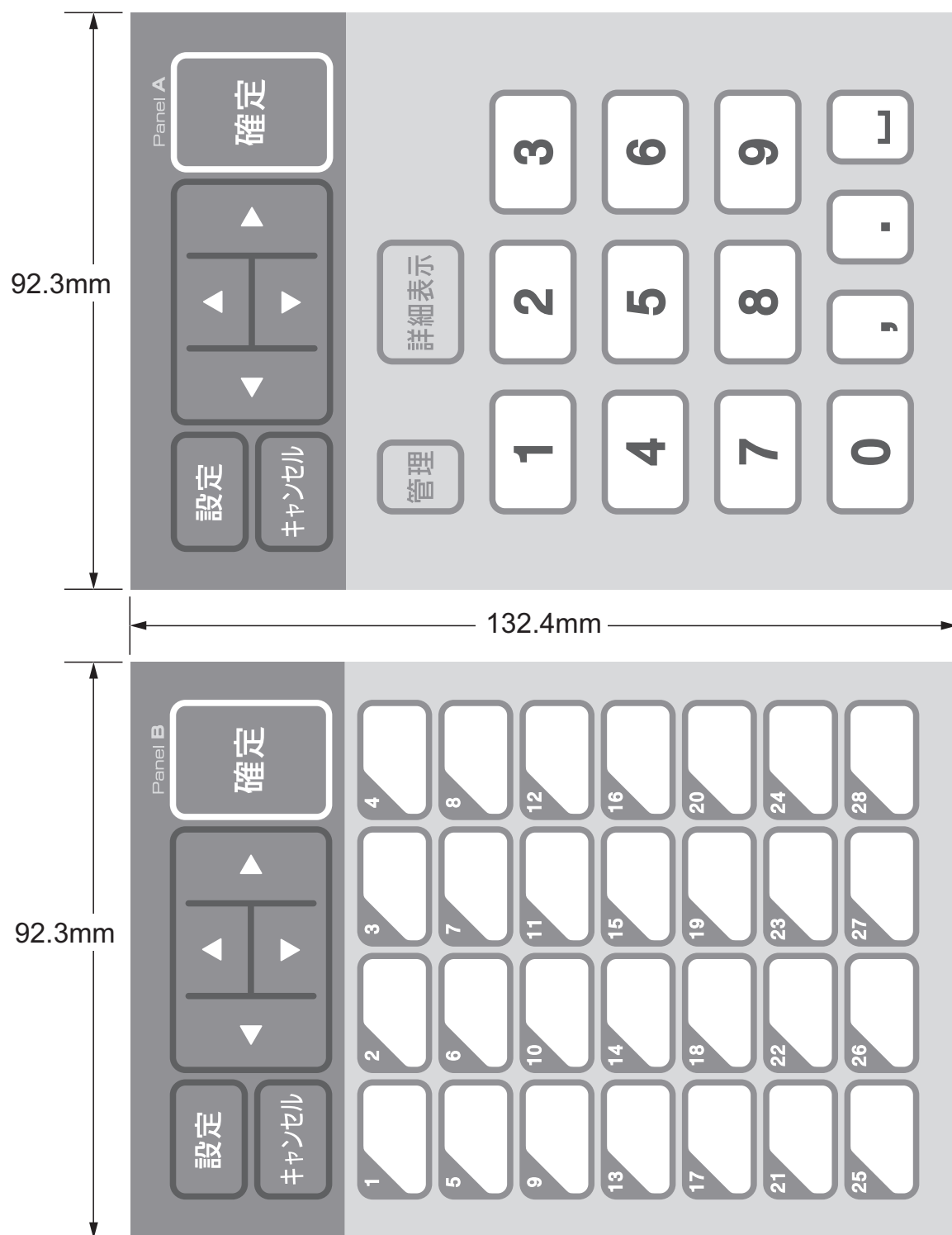
日付が変更されない場合は、該当のテンプレートの [日付と時刻のプロパティ] で、[印刷時の日付時刻] チェックボックスにチェックが入っているか確認してください。詳しくは、「ラベルに日付と時刻を挿入する」(13 ページ) をご覧ください。

製品仕様

サイズ：約 111mm (幅) × 170mm (奥行き) × 78mm (高さ)

重量：0.342 kg

パネル図（実物大）



brother



LBE167001A